

勇者さまは報酬に 人妻を ご希望です











姫様っ！

あ……っ

……っ



いや、お姫様のハジメテが僕だとは

光栄だよねっ

あ……っ

あ……っ



ははっ

……っ

ちよっ



ロー……

ガンっ……







それ以降…

わたくしとクレアは
交互に抱かれるように
なりました…

…そうして
旅を続けていた
わたくし達は

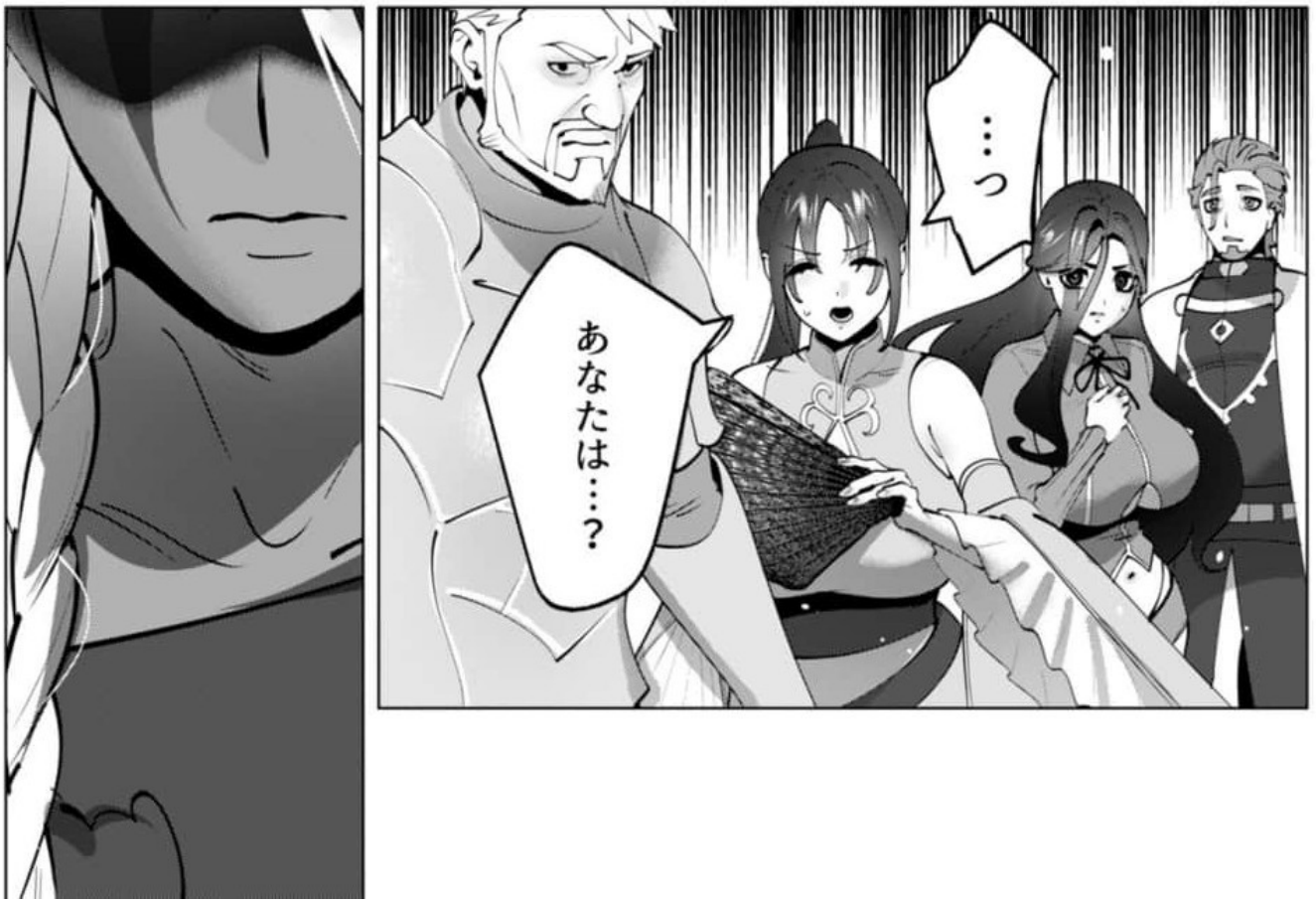
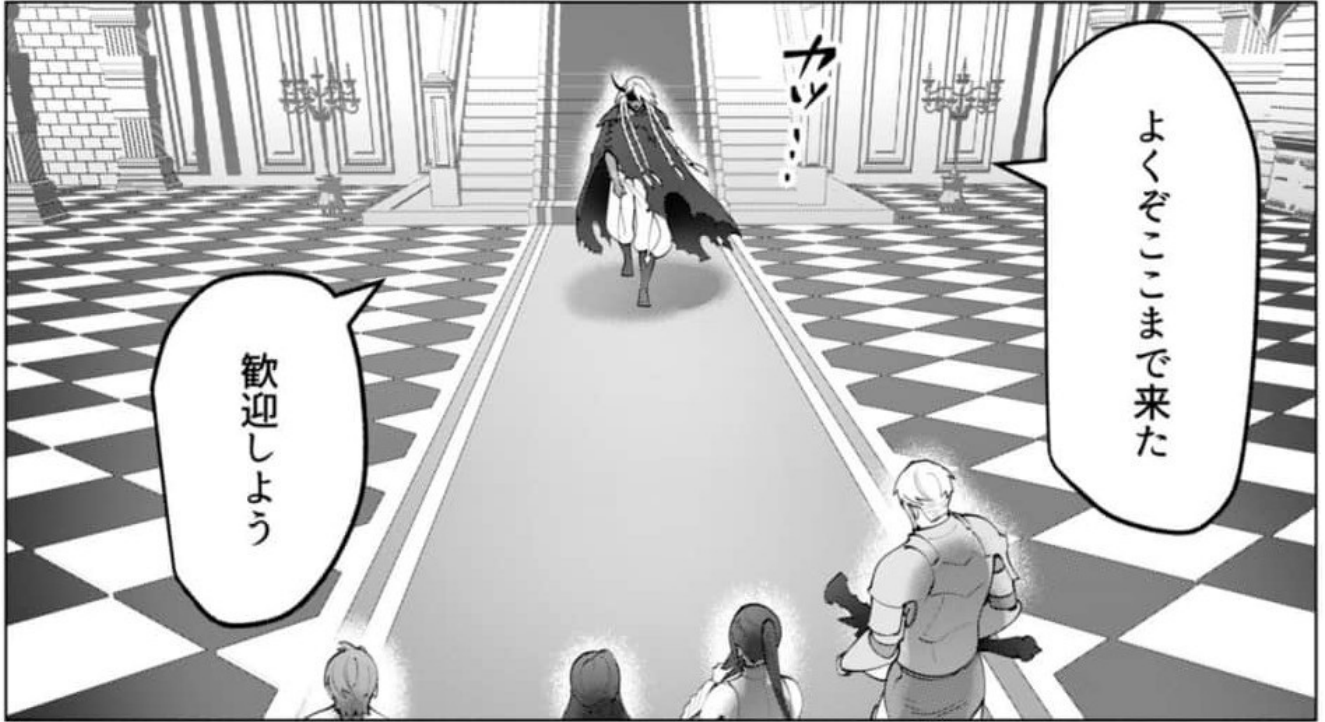
大魔王の城へ

たどり着いたのです

ついに









私はゼノリス

皆は大魔王と呼ぶ

大魔王
ゼノリス



大...魔王っ...!!





はっ



…お前達



姫様っ

…良いでしょう



失礼した

ただ私は君達と話をしたい



何故…話を？

ニプール国の第一王女です

わたくしの名は
グラミリア・ニプール…



まず
君達の目的を
知りたい



無駄な争いは
したくない

会話で解決できるなら
それが良い



…国王の命めいにより

あなたを封印する為に
参りました



あなたが
人間を滅ぼして…

この世を支配するのを
阻止するためです



何故私を封印するのだ？

…なるほど

やはりなにか誤解があるようだ

誤解っ…？

私は世界を支配しようなどと思っ
てはいない

魔族と人間が互いに干渉せず
営む事を望む

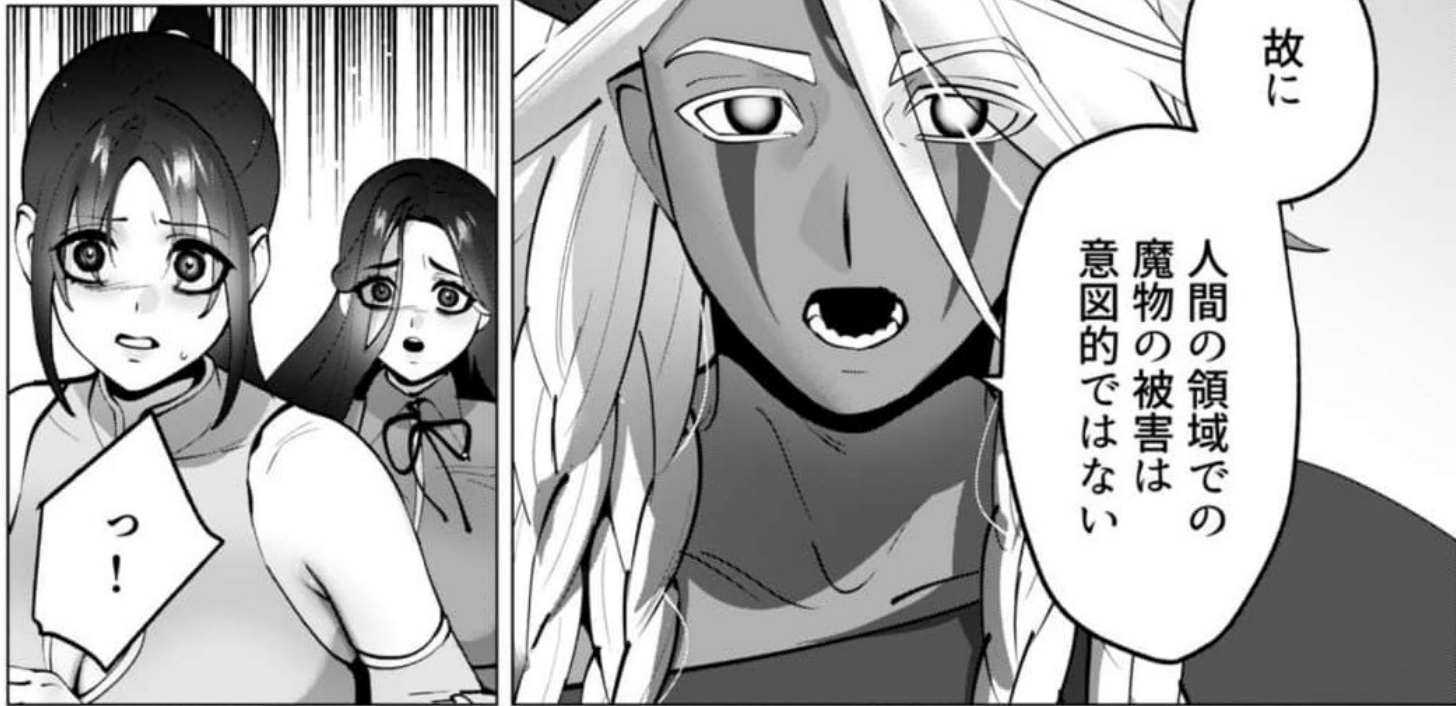
白々しい…

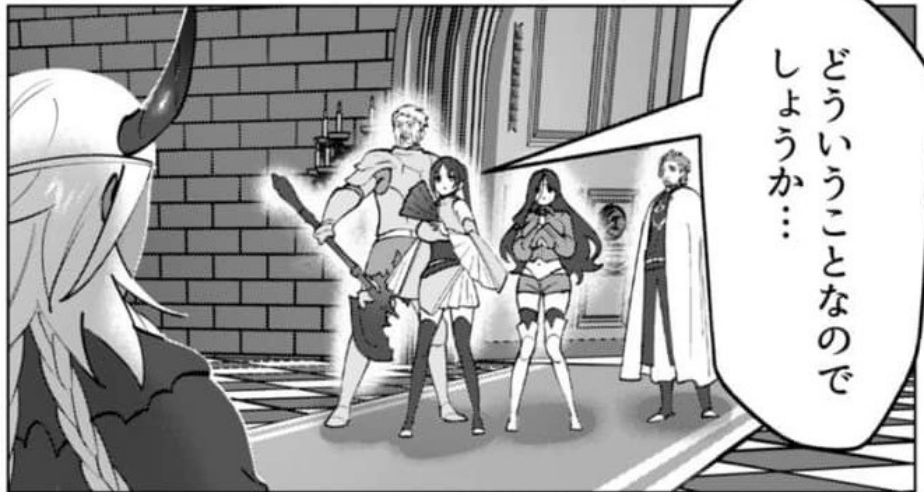
魔族によって滅ぼされた国があるというのに…

ここから北西に位置する国の事だろうか？

あれは魔族の村を襲撃して
奴隷として誘拐を行ったのを
反撃したただけだ







どういふことなので
しょうか…



私達に必要なのは
対話だ



案内しよう

こちらに食事の
用意がある



!



